特長

RDD-10はコンパクトなボディながらも機能・性能を兼ね備えたデジタル・ディレイです。9段階のディレイ・タイム・レンジモジュレーション・コントロールにより、エフェクト効果だけでなくフランジング効果からディレイ・コーラス効果まで幅広い音作りが行なえます。またディレイ・トーンを調整しているため、周波数特性の良さを生かしたシャープなエフェクトだけでなく、アナログ・ディレイのようなソフトなエフェクトも実現します。モジュレーション・パラメータの選択により2台のRDD-10の効果を同時に可能。なお、ボリューム・インプットで变化を相談、切り替えられるので、多彩なステレオ効果が得られます。入力、出力端子には標準ジャック、ビン・ジャック及びレベル切り替えスイッチ（+20dBm/-10dBm）を装備し、高品質の分野だけでなく、オーディオやビデオの分野まで幅広く活用することができます。またRDD-10は、BOSSマイクロ・ラック・シリーズの1機種で、標準19インチ・ラック(1U)に1Uサイズとしてマウントできます。
各部の名称
（フロント・パネル）

①エフェクト・インジェクター
エフェクト時に点灯し、ノーマル/エフェクトの切り替えが確認できます。

②エフェクト・スイッチ
ノーマル/エフェクトの切り替えスイッチです。

③ディレイ・タイム・レンジ
ディレイ/タイム/レンジの切り替えスイッチです。1.5msから400msまでの設定が行なえます。

④ディレイ・タイム・ファイン
ディレイ/タイムの微調整をします。レンジの設定値に対応して0.5から1まで連続的に変化できます。
※レンジファインにより0.75msから400msまでのディレイタイムの微調整ができます。

⑤モジュレーション・レイド
モジュレーションの大きさを設定します。右（➡）にまわすと変調が強くなり、左（⬅）にまわすと弱くなります。

⑥フィードバック・レベル
ディレイ音の繰り返し回数を調整します。右（➡）にまわすと繰り返しの回数が多くなり、左（⬅）にまわすと繰り返しの回数が少なくなります。

⑦ディレイ・トーン
ディレイ音の音質を調整します。左（⬅）にまわすほど高域がカットされ、左（➡）にまわすほど低域がカットされます。3時の位置で折衷的な特性になります。

⑧ディレイ・レベル
ディレイ音の音量を調整します。右（➡）にまわすほど音量が大きくなり、左（⬅）にまわすほど音量が小さくなります。

⑨パワーウインド・インジェクター
パワーウインドをオフにする時は点灯し、動作状態になっていることを示します。

⑩パワーウインド・スイッチ
オンにするとパワーウインド・インジェクターが点灯し、使用できる状態になります。
インプット・ジャック
楽器やオーディオ等の信号を入力するジャックです。※標準ジャックとピン・ジャックは同時に使用できません。同時に接続した場合は標準ジャックが優先となります。

レベル・スイッチ
接続する機器の出力レベルにより、適当な位置に切り換えて部材の音質を変化させます。特にギター・ベースの場合は、入力インピーダンスによる音質の変化を考慮して20dBmの位置に、またAV機器に接続する場合は通常0dBmの位置にセットすることをお勧めします。

ミックス・アウトプット・ジャック
ダイレクト音とディレクト音をミックスされ出力されます。※標準ジャックとピン・ジャックは同時に使用できませんが、ディレイ・アウトプットの標準ジャックにプラグが挿入されている場合です（ダイレクト音のみの接続では、ディレイ音はキャンセルされます）。

ディレイ・アウトプット・ジャック
ディレイ音のみが出力されます。※標準ジャックにプラグが挿入されている場合はミックス・アウトのディレイ音がキャンセルされます。

エフェクト・リモート・ジャック
フット・スイッチFS-1（別売）を接続してノーマル/エフェクトの切り換えを行なうジャックです。※エフェクト・スイッチをオンにしてご利用ください。また2台のRDD-10を使用する場合、このジャック同士は接続しておくと、片方の機器のノーマル/エフェクト切り換えを2台の機器を同時に切り換えられることがでます。

モジュレーション・バス・ジャック
2台のRDD-10のモジュレーションを同期させる場合に接続するジャックです。（詳しくは「モジュレーション・バスの使い方」をご覧）

モジュレーションの仕様を反映するスイッチです。モジュレーション・バス使用時は片方を1N制御にして逆相変調を加えることができます。

A/Cアダプター・ジャック
A/Cアダプター（BOSS PSA-100）を接続するジャックです。A/Cアダプターのプラグを"1N"に接続します。付属のDCコードを用いて、他のBOSSマイク・ラック・シリーズの機器に電源を供給する場合は"OU"より接続してください。

複数のBOSSマイク・ラック・シリーズの機器に電源を供給する場合は、消費電流の合計が200mAをこえないようにしてください。1台のA/CアダプターBOSS PSA-100で2台のRDD-10に電源を供給することはできませんので、ご注意ください。（消費電流は各機種のリア・パネルに表示されています）
接続方法

ACPダブル
BOSS PSA-100

ACアダプターケーブルに

接続

接続

絵のBOSS
マイク・ラック・シリーズ機器へ

ミキサー・レコーダー・
バスの使い方参照

フットスイッチ
（FS-1：別用）

インプットジャックへ

BOSSマイク・ラック・シリーズは、ここに消費電流が表示されています。

SEND RETURN

アウトプット・ジャックへ

※通常ミックス・アウトを使用しますが、ミキサーのエコー・リターンへ反す場合はディレイ・アウトをご使用ください。

ミキサー
（BOSS BXシリーズ等）
■ 操作方法

1. 各コード類の接続が終わった後、パネル面のツマミを回る
   ようにセットします。

2. 使用する機器の出力レベルにより、レベルスイッチを
   準当な位置に切り換えます。
   ※ノイズの少ない条件で使用する場合は "-20 dBm" の
   位置にセットします。レベルスイッチを切り換えて
   も音質は変化しません。

3. ディレイ・タイム・レンジ、ファインの各ツマミでディ
   レイ・タイムを設定します。フラッタンジング効果なら1.5～
   6.0ms、コーラス効果なら12.5～50ms、ディレイ（エコー）
   効果なら50～400msのレンジに設定します。

4. モジュレーション・レイドで変調用LFOの速さを、デ
   プスでは変調の深さを調整します。通常、フラッタンジング
   効果ではレイドを置くしデプスを深めに、コーラス効果
   らどどちらも中央付近に、ディレイ（エコー）効果なら
   デプスを "MIN" に設定します。

5. フィードバック・レベルでフィードバック量を調節しま
   す。 "MIN" でシングル・ディレイになります。ディレイ・
   テイムが長いとき（エコー効果）はリピート回数の調節が
   でき、短いとき（フラッタンジング効果）はレゾナンスの調節
   ができます。
   ※点（・）にまわしやすく発生することがあります。

6. ディレイ・トーンでディレイ音の音質を調節します。

7. ディレイ・レベルでディレイ音の音質を調節します。 "M
   AX" でディレクト音と同じ音質になります。

※各アウトプット・ジャックは標準、ビン同軸使用可能で
すが、ディレイ・アウトの最も遠いジャックにプラグが接続
されるとミックスのアウトプット音をバッグにキャセルさ
れ、ディレクト音のみになります。これによりディレイク
ト、ディレイ出力出力によるステレオ効果を得ることが
できます。
■ モジュレーション・バスの使い方

2台のRDD-10のモジュレーション・バス同士を接続することにより、モジュレーションが同期され、多彩なディレイ効果が得られます。

1. 2台のRDD-10を次のように接続します。

※モジュレーション・バスを使用するときは通常、2台のうち一方をマスター、もう一方をスレーブとして使用します。

※ リモート・ジャック同士を接続することでオ
ンフープ動作を連動させることができる。

※ RDD-10は人間の可聴域をほとんどカバーするほどの
周波数特性を持っているので、AVシステムに接続して、
サラウンド効果など十分な効果が期待できます。
2. スレープ側のディレイ・タイム・ファイン、デブス、レイトをそれぞれ設の位置にセットします。

3. 操作方法と同様に、好みの音色に合わせてください。

※ディレイ・タイム・ファイン、モジュレーション・レイト、デブスの調整はマスター側でおこないます。このときスレープ側もマスター側と同様に調整したまきまきをします。

※モジュレーション・パス同様エフェクト・リモート・ジャック同士を接続しておくことでオン／オフ動作を連動させることができます。この場合、片方のRCD-10のフロント・パネル・スイッチをオフにするだけで両方共オフにすることができます。
サンプル・セッティング

- フランジャー

- コーラス

- ショート・エコー

- ロング・エコー

- アナログ・ディレイのような甘いエコー
■取扱上の注意

- ACアダプターは必ずBOSS PSA-100（別売）をお使いください。
- 接続のBOSSマイクロ・ラック・シリーズの機器用電源を供給する場合は、使用電流の合計が200mAを超えないようにしてください。
- ご使用にならないときはACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 外国で扱われる場合は商品名のローランド・サービスにご相談ください。
- 電源電圧が90V以下または、110Vをこえるところでは、電圧調整器で100Vにしてお使いください。
- ホコリの多い場所、湿度や温度の高いところでのご使用は避けてください。
- キャビネットは絶対にずささないでください。故障の原因となります。

■お願い

オプション・ラックマウントアダプター，“R A D - 1 0”をご使用されていない場合、変電所の保護を図る段に取り付けください。

■ACアダプター

BOSS PSA-100 ￥2,000（別売）

ACアダプターは、専用のBOSS PSA-100を使用してください。他社のアダプターを使用した場合、正常な動作をしない場合があります。

■ラック・マウントの方法

BOSSマイクロ・ラック・シリーズは、別売のラック・マウント・アダプターRAD-10を使用することにより、2台1組で標準19インチ・ラック（EIA）に1Uサイズとしてマウントできます。この場合、機器本体のゴム足（4個）は取りはずし、RAD-10付属のビスにてラック・マウント・アダプターに取りつけてください。
■主な仕様

入力レベル／入カインピーダンス
-20dBm/1MΩ、-10dBm/47kΩ
出力レベル／出カインピーダンス
-20dBm/2kΩ、-10dBm/2kΩ
出力負荷インピーダンス 10kΩ以上
方式 アナログ対称圧縮、+12ビット量子化
ディレイ・タイム 0.75ms～400ms
周波数特性 ダイレクト：10Hz～60kHz(+3dB)
ディレイ：20Hz～15kHz(+3dB)
残響ノイズ -60dBm以下
（HF-A、レベル・スイッチ：-20dBm）
コントロール
ディレイ・タイム・レンジ（4段階）
ディレイ・タイム・ファイン
モジュレーション・レイト
モジュレーション・テスプ
フィードバック・レベル
ディレイ・トーン
ディレイ・レベル
スイッチ
パワー
エフェクト（ON/OFF）
レベル（-20dBm～+10dBm）
モジュレーション・ポラリティ（NOR/INV）
ジャック
インプット（標準、ピン）
ミックス・アウトレット（標準、ピン）
ディレイ・アウトレット（標準、ピン）
エフェクト・リモート（ON/OFF）
モジュレーション・バス
ACアダプター（IN/OUT）

インジケーター パワー
エフェクト
電源 9V DC（BOSS PSA-100）
消費電流 120mA
外形寸法 218(W)×44(H)×180(D)mm
重量 900g
付属品 DCコード 0.5m

オプション
ACアダプター BOSS PSA-100
ラック・マウント・アダプター RAD-10
フット・スイッチ FS-1
マイクロ・システム・ラック BMR-5

※規格および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

BOSS マイクロ・ラック・シリーズ

・RCL-10 コンプレッサー/リミッター ￥19,800
・RBF-10 フレンジャー ￥19,800
・RGE-10 グラフィック・イコライザー ￥19,800
・RPH-10 フェザー ￥19,800
・RDD-10 デジタル・ディレイ ￥29,800